

# 第51回全国中学校ハンドボール大会

## 試合結果・戦評報告

競技日	令和4年8月19日(金)	試合番号	C1	回戦	1回戦
種別	中学生	会場	函館アリーナ サブアリーナ Cコート		

Aチーム			Bチーム		
東海市立上野中学校(愛知)			守谷市立けやき台中学校(茨城)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
33	18	前半	20	39	
	15	後半	19		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7 m T C			

### 戦評

立ち上がり、点を取り合う展開。けやき台は6番が2本のステップシュートを決め、流れをつかむ。その後、上野は速攻からポストへと繋ぎ応戦。開始7分、上野5番のロングシュートにより7-6で上野がリードする。一方、けやき台は10番の鋭いカットインで同点とする。その後、一進一退の攻防が続く。前半14分、けやき台の退場により上野はポストシュート、サイドシュートで点数を重ね2点差とする。前半20分、上野5番の退場により流れが変わる。退場を契機にけやき台が3連取し逆転。18対20でけやき台のリードで前半を終える。

後半立ち上がり、上野2番の迫力あるロングシュートが決まり、チームを鼓舞する。しかし、けやき台2番サイドシュート、ポスト、速攻などの多彩な攻撃で連取し、リードを広げ、後半7分、22-26と点差を4点とする。けやき台は速攻によりさらに点数を重ね、12分で23対31とリードを広げる。13分上野は1-2-3ディフェンスで対抗。けやき台は7番、3番へのサイドの展開で応戦。17分上野はけやき台6番にマンツーマンディフェンスを仕掛け、残り5分で点差を4点差まで詰め寄る。しかし、けやき台はフリースローから6番がロングを決め6点差と突き放す。この点差を守り切り33-39でけやき台が勝利をつかむ。

記載者名

溝口 仁志